

平成26年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年11月4日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 デイトナ

コード番号 7228 URL <http://www.daytona.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 鈴木 紳一郎

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長

(氏名) 中嶋 哲司

TEL 0538-84-2200

四半期報告書提出予定日 平成26年11月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年12月期第3四半期の連結業績(平成26年1月1日～平成26年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年12月期第3四半期	4,308	△3.7	269	△13.0	274	△12.4	162	△13.3
25年12月期第3四半期	4,475	△1.4	309	42.8	313	51.6	187	△26.5

(注) 包括利益 26年12月期第3四半期 161百万円 (△7.8%) 25年12月期第3四半期 175百万円 (△36.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
26年12月期第3四半期	77.07	76.58
25年12月期第3四半期	88.88	88.31

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年12月期第3四半期	5,203	2,366	44.2
25年12月期	4,784	2,234	45.3

(参考) 自己資本 26年12月期第3四半期 2,302百万円 25年12月期 2,168百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
25年12月期	—	0.00	—	14.00	14.00
26年12月期	—	0.00	—	—	—
26年12月期(予想)	—	—	—	14.00	14.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年12月期の連結業績予想(平成26年1月1日～平成26年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	5,685	△1.8	316	△13.4	320	△13.3	192	7.5	91.51

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

26年12月期3Q	3,602,600 株	25年12月期	3,602,600 株
-----------	-------------	---------	-------------

② 期末自己株式数

26年12月期3Q	1,497,972 株	25年12月期	1,497,972 株
-----------	-------------	---------	-------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年12月期3Q	2,104,628 株	25年12月期3Q	2,104,628 株
-----------	-------------	-----------	-------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提にもとづいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において、当社グループが判断したものであります。

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府による経済政策、金融政策等を背景として、緩やかな景気回復基調が続く中、4月以降は消費税増税の影響や海外景気の下振れなどが懸念される状況となりました。

二輪車業界においては、4月には新車販売台数が前年同期比で大きく減少しましたが、その後は、車体メーカー各社の新車投入効果もあり徐々に減少幅が縮小しました。

当社グループにおいては、国内拠点卸売事業では消費税増税を境として売上高の前年割れが続きましたが、第3四半期末には前年並みとなる回復感も見られるようになりました。また小売事業においては、店舗改装のための休業などが影響し売上高は前年同四半期から大きく減少となりましたが、経費削減を推進したことにより、利益面での改善が進みました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の連結売上高は43億8百万円（前年同四半期比3.7%減）、営業利益は2億69百万円（前年同四半期比13.0%減）、経常利益は2億74百万円（前年同四半期比12.4%減）四半期純利益は1億62百万円（前年同四半期比13.3%減）となりました。

#### [国内拠点卸売事業]

国内拠点卸売事業においては、当第3四半期末には、ようやく主要取引先への出荷に回復傾向も見え始めましたが、4月以降の消費税増税後の主要取引先への出荷減少、価格表示の変更作業に伴う販管費の増加、為替の円安による仕入コストの増加など、厳しい状況が続き、売上高は28億84百万円（前年同四半期比1.2%増）、セグメント利益は2億56百万円（前年同四半期比21.2%減）となりました。

#### [アジア拠点卸売事業]

第2四半期まで低調であった現地卸商からの受注の増加、また新商品の投入などにより、売上高1億30百万円（前年同四半期比5.3%減）と前年に近づきました。利益面では新商品立ち上げや、人員の増員などで販管費が増加したことにより、セグメント損失は9百万円（前年同四半期はセグメント利益1百万円）となりました。

#### [小売事業]

小売事業においては、天候不順や店舗改装休業、また消費税増税後の販売減少により、売上高は前年を大きく下回りましたが、当第3四半期も引き続き低コスト体質への転換に向け、各種経費の削減を強力に推進したため利益面の改善が進みました。この結果、売上高は13億25百万円（前年同四半期比15.0%減）、セグメント利益は6百万円（前年同四半期はセグメント損失26百万円）となりました。

#### [その他]

太陽光発電事業は本社屋上設置の300kWと、増設して当年1月末に稼動を開始した本社敷地内地上設置の500kWシステムの合計800kWとなります。天候不順が続いた8月を除き、順調な発電量を確保したため、売上高は34百万円（前年同四半期比170.2%増）、セグメント利益は11百万円（前年同四半期比268.4%増）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

### (流動資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べ12.6%増加し、26億65百万円となりました。これは、受取手形及び売掛金が2億15百万円、たな卸資産が1億12百万円増加し、現金及び預金が58百万円減少したことなどによります。

### (固定資産)

固定資産は、前連結会計年度末に比べ5.0%増加し、25億38百万円となりました。これは、有形固定資産が1億29百万円増加したことなどによります。この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べ4億19百万円増加し、52億3百万円となりました。

### (流動負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べ22.5%増加し、16億78百万円となりました。これは、支払手形及び買掛金が1億73百万円、短期借入金が1億78百万円増加し、未払法人税等が56百万円減少したことなどによります。

### (固定負債)

固定負債は、前連結会計年度末に比べ1.7%減少し、11億58百万円となりました。これは、長期借入金が増加しましたが、社債が1億17百万円減少したことなどによります。この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べ2億87百万円増加し、28億37百万円となりました。

### (純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ5.9%増加し、23億66百万円となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想については、国内拠点の卸売業および小売事業ともに4月の消費税増税後の反動減からの戻りが鈍く、連結売上高は、当初予想から10.2%減の56億85百万円となる見通しです。利益面では円安による国内拠点卸売事業における海外仕入コストの上昇、消費税による商品パッケージ入替、ラベル張り替えなど対応費用の想定を超える支出や、小売事業における店舗改装費用の支出もあり、営業利益は当初予想から9.0%減の3億16百万円、経常利益は3.3%減の3億20百万円、当期純利益は4.5%減の1億92百万円となる見通しです。

なお、配当予想については現段階で修正はございません。

(注) 本資料に記載されている業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき将来予測を判断した見通しであり、実際の業績等は、今後の業況の変化等により上記予想数値と異なる場合があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	511,794	453,597
受取手形及び売掛金	302,461	518,765
たな卸資産	1,399,370	1,512,350
その他	161,763	191,135
貸倒引当金	△9,264	△10,531
流動資産合計	2,366,125	2,665,318
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	719,651	700,818
土地	1,483,087	1,483,430
その他(純額)	140,614	289,027
有形固定資産合計	2,343,353	2,473,277
無形固定資産		
	25,375	30,243
投資その他の資産		
その他	50,226	35,756
貸倒引当金	△982	△805
投資その他の資産合計	49,244	34,951
固定資産合計	2,417,974	2,538,472
資産合計	4,784,099	5,203,790

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	160,925	334,712
短期借入金	776,127	954,428
未払法人税等	117,275	60,771
賞与引当金	16,959	48,383
その他	299,555	280,440
流動負債合計	1,370,842	1,678,736
固定負債		
社債	304,640	186,960
長期借入金	806,712	866,056
退職給付引当金	795	1,560
その他	66,983	104,096
固定負債合計	1,179,130	1,158,672
負債合計	2,549,973	2,837,409
純資産の部		
株主資本		
資本金	412,454	412,454
資本剰余金	341,182	341,182
利益剰余金	2,181,798	2,314,539
自己株式	△747,130	△747,130
株主資本合計	2,188,305	2,321,046
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	△19,369	△18,395
その他の包括利益累計額合計	△19,369	△18,395
少数株主持分	65,190	63,729
純資産合計	2,234,126	2,366,380
負債純資産合計	4,784,099	5,203,790



## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年9月30日)
売上高	4,475,505	4,308,343
売上原価	2,807,594	2,701,499
売上総利益	1,667,911	1,606,844
販売費及び一般管理費	1,357,943	1,337,138
営業利益	309,968	269,705
営業外収益		
受取手数料	7,941	7,285
為替差益	9,146	5,009
その他	8,301	10,119
営業外収益合計	25,389	22,414
営業外費用		
支払利息	15,249	13,925
その他	7,031	3,830
営業外費用合計	22,281	17,756
経常利益	313,076	274,363
特別利益		
固定資産売却益	304	1,940
特別利益合計	304	1,940
特別損失		
固定資産除却損	2	81
賃貸借契約解約損	-	10,241
特別損失合計	2	10,322
税金等調整前四半期純利益	313,377	265,980
法人税、住民税及び事業税	148,969	66,088
法人税等調整額	△17,497	39,151
法人税等合計	131,471	105,239
少数株主損益調整前四半期純利益	181,905	160,740
少数株主損失(△)	△5,154	△1,464
四半期純利益	187,060	162,205

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	181,905	160,740
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△6,584	978
その他の包括利益合計	△6,584	978
四半期包括利益	175,321	161,719
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	180,504	163,180
少数株主に係る四半期包括利益	△5,183	△1,460

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## I 前第3四半期連結累計期間(自 平成25年1月1日 至 平成25年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	国内拠点 卸売事業	アジア拠点 卸売事業	小売事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	2,782,588	121,362	1,558,811	4,462,762	12,742	4,475,505	—	4,475,505
セグメント間の内部 売上高又は振替高	67,073	16,962	135	84,172	—	84,172	△84,172	—
計	2,849,662	138,324	1,558,947	4,546,934	12,742	4,559,677	△84,172	4,475,505
セグメント利益又は損失 (△)	325,521	1,811	△26,367	300,965	3,016	303,981	5,986	309,968

- (注)1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、太陽光発電事業であります。  
2 セグメント利益又は損失(△)の調整額5,986千円は、セグメント間取引消去2,767千円、たな卸資産の調整額2,537千円、固定資産の調整額655千円が含まれております。  
3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## II 当第3四半期連結累計期間(自 平成26年1月1日 至 平成26年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	国内拠点 卸売事業	アジア拠点 卸売事業	小売事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	2,833,922	114,864	1,325,130	4,273,917	34,426	4,308,343	—	4,308,343
セグメント間の内部 売上高又は振替高	50,209	16,080	131	66,420	—	66,420	△66,420	—
計	2,884,131	130,944	1,325,262	4,340,338	34,426	4,374,764	△66,420	4,308,343
セグメント利益又は損失 (△)	256,590	△9,176	6,208	253,622	11,114	264,737	4,968	269,705

- (注)1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、太陽光発電事業であります。  
2 セグメント利益又は損失(△)の調整額4,968千円は、セグメント間取引消去3,190千円、たな卸資産の調整額1,248千円、固定資産の調整額508千円が含まれております。  
3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。